

東久留米市スポーツセンターで平成22年度東京消防庁救急セミナー開催



平成22年度東京消防庁救急セミナーに指導員として参加！

内容 今年4月より当市の消防は東京都に移管され東京消防庁の施設となりました。これまでは東久留米市独自で普通救命講習と上級救命講習を行ってききましたが、今後は公益財団法人東京救急協会が救急関連の各種講習会を行うようになりました。もう既に毎月市内の源の湯で普通救命講習と上級救命講習を行っていますが、この度市スポーツセンターで近隣市を巻き込んだ大々的な救急セミナーを行うことになりました。そこで、普及員の応援を頼まれ、当会の川島、岸川、小山が参加することになりました。岸川さんは10班、小山さんは11班、川島は12班に指導員として入りました。心肺蘇生法の解説が終わったところで、実技指導に入る前に救急隊の救急活動とタイアップしたショーが岸川さんと小山さんの2人法で心肺蘇生法の模範演技が行われ、大変重大な役割を果たしました。

参加者は午前と午後を合わせ1000名を超えたと発表

日時 9月9日(木)午前9時～午後5時  
 午前の部 午前8時30分集合  
 午前9時15分～12時30分  
 午後の部 午後1時15分集合  
 午後2時～5時

受講者 午前の部 500有余名  
 午後の部 500有余名

会場 市スポーツセンター

内容 普通救命講習  
 上級・普通救命再講習

その他  
 教材費として  
 普通救命講習 1,400円  
 普通救命再講習 1,200円  
 上級救命再講習 1,600円が必要となります。

左記写真は開場を待っている受講者



入場が始まり受講者が上履きに履き替えているところ 場内の案内人



受付開始



格子縞のビニールが敷かれている所が1班のスペースで受講者がここに10人位入りしました



準備された器具



各ブースに受講者が大分入り始めました



小山さんと岸川さんの心肺蘇生法から引きついた救急隊員が手当てを行っているところ



救急隊員が心肺蘇生法を行っているところ



ストレッチャーに乗せ移動するところ



移動中も心肺蘇生法を続けています



特別参加のWBAスーパーフライ級前チャンピオンの飯田さんとトレーナーの紹介中



WBAスーパーフライ級前チャンピオンの飯田さんのファイティングポーズ



受講者の代表が終了証書をWBAスーパーフライ級前チャンピオンの飯田さんから授与されているところ



受講者の中には中国からの留学生もいました



東京消防庁のマスコットの#7119キュウタの紹介